

Title	三田哲学会行事報告
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	2018
Jtitle	哲學 (Philosophy). No.141 (2018. 3) ,p.127- 129
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000141-0127

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田哲学会行事報告

〈MIPS (三田哲学会哲学・倫理学部門例会) 2017〉

日 時: 2017年10月28日(土) 10:15~18:10

場 所: 三田キャンパス第一校舎122番教室

研究報告

- 10:15~11:00 プラトン『テアイテトス』の「脱線部」議論(172c-177c)における知と生の問題
郷家祐海 君(文学研究科博士課程)
- 11:00~11:45 表出主義と情動主義—Ayerは表出主義者ではないのか—
小林靖典 君(文学研究科博士課程)
- 11:45~12:30 本来的な現存在の時間性についての考察—瞬間と行為を中心に—
森 正樹 君(文学研究科博士課程)
- 13:30~14:15 ハーバート・スペンサーにおける絶対倫理と相対倫理
久野真隆 君(文学研究科博士課程)
- 14:15~15:00 超越的なもの(transcendens)と個(individuum): トマス・アクィナスの場合
石田隆太 君(日本学術振興会特別研究員)
- 15:00~15:45 パウロの信の哲学
千葉 恵 君(北海道大学大学院文学研究科教授)

講演

- 16:00~17:00 ミクロからマクロへ, マクロからミクロへ: 統計力学の歴史と哲学
稲葉 肇 君(文学部非常勤講師)
司会 田中泉史 君(文学部助教)
- 17:10~18:10 中国歴史思想における鏡の比喩
林 文孝 君(立教大学教授)
司会 山内志朗 君(文学部教授)

〈講演会記録〉

◆ 2017年5月14日(日) 14時00分~17時00分

場所: 慶應義塾大学三田キャンパス

講演会タイトル: 基礎心理学は社会心理学に貢献できるか—社会心理学における実験の姿

企画・司会: 竹村和久(早稲田大学)・坂上貴之(慶應義塾大学)

- ◆ 2017年6月14日(水) 16時30分～18時00分
 場所: 慶應義塾大学三田キャンパス南校舎432教室
 講師: Prof. John Lie (カリフォルニア大学バークレー校社会学部)
 講演タイトル: The Fate of Sociology in the United States
 担当: 浜日出夫

- ◆ 2017年7月7日(金) 17時30分～19時50分
 場所: 慶應義塾大学三田キャンパス研究室棟第3会議室
 講師: Dr. Paul Romanowich, University of Texas, San Antonio (大学院社会学研究科・訪問講師)
 講演タイトル: Misconceptions in Behavior Analysis
 担当: 坂上貴之

- ◆ 2017年7月18日(火) 18:00～20:15
 場所: 慶應義塾大学三田キャンパス大学院棟313教室
 講師: 田中大介 (東京大学大学院総合文化研究科学術研究員)
 司会: 三尾裕子 (慶應義塾大学文学部教授・文化人類学)
 講演タイトル: 超高齢多死社会におけるデス・ワークの探究: 葬儀業の活動からみる死と看取りの現在
 担当: 三尾裕子

- ◆ 2017年7月25日(火) 15時30分～17時30分
 場所: 慶應義塾大学三田キャンパス研究室棟第一会議室
 講師: 浦野 茂 (三重県立看護大学教授)
 講演タイトル: 概念分析 エスノメソドロジーの現代的展開～自閉症を例に
 主催: 岡原正幸

- ◆ 2017年7月27日(火) 18時00分～20時15分
 場所: 慶應義塾大学三田キャンパス大学院棟313教室
 講師: 関口由彦 (成城大学民俗学研究所研究員)
 司会: 三尾裕子 (慶應義塾大学文学部教授・文化人類学)
 講演タイトル: アイヌ文化を継承する人々へ重層化する共同性原理をめぐって
 担当: 三尾裕子

- ◆ 2017年10月5日(木) 11時00分～14時30分
 場所: 慶應義塾大学三田キャンパス457教室
 講師: 柏木 陽 (NPO 演劇百貨店代表)
 講演タイトル: 演劇ワークショップ
 主催: Keio ABR, 岡原正幸

- ◆ 2017年10月19日(木) 15時00分～16時30分
 場所: 慶應義塾大学三田キャンパス東館GSEC
 講師: 工藤安代 (「アート & ソサイエティ」代表)
 講演タイトル: ソーシャリー・エンゲイジド・アートとは
 主催: Keio ABR, 岡原正幸

- ◆ 2017年10月26日(水) 10時30分～17時30分
場所: 慶應義塾大学三田キャンパス 457教室
講師: 植本紘子
講演タイトル: 感情管理と現代アート
主催: Keio ABR, 岡原正幸

- ◆ 2017年10月31日(火) 14時30分～16時30分
場所: 慶應義塾大学三田キャンパス 457教室
講師: 西条 昇
講演タイトル: 戦後の日本の舞台 喜劇からストリップ
主催: Keio ABR, 岡原正幸

- ◆ 2017年11月28日(火) 16時30分～18時00分
場所: 慶應義塾大学三田キャンパス研究室棟第1会議室
講師: Bartolome Ferrando (ヴァレンシア大学美術学部教授)
講演タイトル: パフォーマンスアート・レクチャー
主催: Keio ABR, 岡原正幸

- ◆ 2018年1月11日(木) 13時00分～14時30分
場所: 三田キャンパス南館
講師: Matthe Scholten, Institute of Medical Ethics and History of Medicine,
Ruhr University, Bochum, Germany
講演タイトル: Ought Implies Can, Alternate Possibilities, and Asymmetrical
Freedom in Kant
担当: Wolfgang Ertl

[2018年1月末付で実施済みの講習会を掲載]